4.3　硬質地盤油圧式くい圧入機

検査対象の構造及び装置			検　査　方　法	判　定　基　準
4.3.1 原動機	ディーゼルエンジン		別表第１の「1.1.1　ディーゼルエンジン」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.3.2 動力伝達装置 4.3.3 走行装置 4.3.4 操縦装置 4.3.5 制動装置	⑴　上部旋回体		別表第１の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑵　下部走行体（クローラ式のものに限る。）		別表第１の「1.4　下部走行体（クローラ式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑶　下部走行体（トラック式のものに限る。）		別表第１の「1.5　下部走行体（トラック式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑷　下部走行体（ホイール式のものに限る。）		別表第１の「1.6　下部走行体（ホイール式のものに限る。）」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
4.3.6 作業装置	⑴　オーガー装置	a　減速機	①　無負荷状態で作動させて異常振動、異音及び異常発熱の有無を調べる。	①　異常振動、異音及び異常発熱がないこと。
			②　カップリングの取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
			③　ケース内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	③　油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
			④　ケース内及びスイベル部からの油漏れの有無を調べる。	④　油漏れがないこと。
		b　オーガースクリュー	①　スクリューロッド、羽根及び継手部の損傷及び曲がりの有無並びに摩耗量の有無を調べる。	①　著しい損傷及び曲がりがなく、かつ、摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
			②　スクリュー内管におけるモルタル、ベントナイトその他異物の詰まりの有無を調べる。	②　詰まりがないこと。
		c　オーガーヘッド	①　羽根の損傷、変形及び摩耗の有無を調べる。	①　著しい損傷、変形及び著しい摩耗がないこと。
			②　爪の損傷の有無及び取付け状態を調べる。	②　著しい損傷がなく、かつ、取付け状態が適正であること。
			③　ヘッド弁の損傷及び摩耗の有無並びに開閉状態を調べる。	③　損傷及び著しい摩耗がなく、かつ、正常に作動すること。
			④　ヘッド内管におけるモルタル、ベントナイトその他異物の詰まりの有無を調べる。	④　詰まりがないこと。
		d　オーガーケーシング	①　オーガーケーシング、排土口及び継手部の損傷の有無及び摩耗量を調べる。	①　著しい損傷がなく、かつ、摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
			②　ボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
		e　先行ガイド	先行ガイドの損傷、変形及び摩耗の有無を調べる。	著しい損傷、変形及び摩耗がないこと。
		f　軸受	軸受の損傷及び摩耗の有無を調べる。	著しい損傷及び摩耗がないこと。
		g　オーガーフレーム	①　オーガーフレームの損傷及び摩耗の有無を調べる。	①　著しい損傷及び摩耗がないこと。
			②　ボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
		h　しゅう動部	しゅう動部の損傷及び摩耗の有無を調べる。	著しい損傷及び摩耗がないこと。
		i　ジャバラ	①　ジャバラスライドの損傷及び変形の有無を調べる。	①　著しい損傷及び変形がないこと。
			②　ジャバラの布地における裂け、ほつれその他損傷の有無を調べる。	②　著しい損傷がないこと。
			③　取付け状態並びにボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③　取付け状態が適正で、かつ、ボルト及びナットの緩み及び脱落がないこと。